

歴代会長

| | | | | | |
|-----|--------|-------------|------|-------|--------------|
| 初代 | 山村 静夫 | (昭和9年～10年) | 十二代 | 近内 祥郎 | (昭和44年～49年) |
| 二代 | 北村 億三郎 | (昭和11年～17年) | 十三代 | 飯島 勇一 | (昭和50年～55年) |
| 三代 | 飛鳥井 雅四 | (昭和18年～19年) | 十四代 | 北村 好一 | (昭和56年～59年) |
| 四代 | 古沢 勇士 | (昭和20年～22年) | 十五代 | 中村 和岐 | (昭和60年～63年) |
| 五代 | 小坂 亮吉 | (昭和22年～25年) | 十六代 | 飯島 勇一 | (昭和64年～平成2年) |
| 六代 | 飯島 勇一 | (昭和26年～27年) | 十七代 | 本多 俊一 | (平成3年～9年) |
| 七代 | 関谷 貞助 | (昭和28年～29年) | 十八代 | 伊藤 信郷 | (平成10年～14年) |
| 八代 | 渡辺 国造 | (昭和30年～31年) | 十九代 | 北村 博 | (平成15年～24年) |
| 九代 | 関谷 貞助 | (昭和32年～33年) | 二十代 | 青鹿 弘 | (平成25年～26年) |
| 十代 | 加藤 諭一 | (昭和34年～35年) | 二十一代 | 河野 道夫 | (平成28年～現代) |
| 十一代 | 北村 好一 | (昭和36年～43年) | | | |

町会名の由来

大久保通りがまだ「宮園通り」と呼ばれていた頃の名前を継承して「宮園通り三丁目町会」と呼ばれていました。現在は「宮三町会」となり、東は堀越学園前交差点から西は中野保健所までの大久保通りを挟んで北は一本裏の通りまで、南は桃園川の暗渠境界までの横長の地域で構成されています。桃園川の暗渠といっても、緑道と言ったほうが分かり易く、今ではその下に川が流れていることを知る人のほうが少ないのではないかと思います。

町会の沿革

現在町会所帯数は約900余り所属する、桃園地区では二番目に少ないこじんまりとした町会です。町会が出来た頃の話ですが、この町会は谷戸親交会と上仲千光町会とに分かれていて、今の宮三町会の関係者は上仲千光町会に所属していました。昭和七年中野町と野方町が合併して東京市中野区となり区政が実施されたのを機に、同年十月宮三町会として独立し初代会長を山村静夫氏として発足しました。平成二十九年には八十五周年になります。

町会の構成・行事

当町会は住居表示が中野一、二丁目、中央三、四丁目にまたがっていることからそれぞれの丁目をとって一、二、三、四部に分けて構成し、それぞれの部に代表理事を一～二名おき、三十六名の理事と全二十六の班で構成されています。班長は一年ごとの持ち回りで、町会費の集金、回覧板の配布、各種行事の参加・お手伝い等を担っています。

町会の組織は、会長、副会長、そして総務・環境・防火防犯・交通・婦人・青年・青少年・シルバー・防災会・日赤宮三班・祭礼委員と十一に分け、それぞれ町会活動、運営を担っています。

町会の行事は、一月初詣・新年会、四月花見の会、六月日帰りバス旅行、九月氷川神社祭礼、十月芋煮の会、十二月餅つき大会・年末夜警。参加人数は他町会の行事に比べようありませんが、少ない人数ゆえに和気藹々と和やかに行っています。

